

一級自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
実習	修正整備機器	2年	○	42

教科担当	実務経験
石丸 篤志	整備専業、金属加工会社 整備・金属加工勤務
小峰 富雄	トヨタ系ディーラ整備勤務
・実務経験のある教員等による授業。	
・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。	
・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。	

科目の概要	C V T ・ E P S 作動、点検の理解と習得。
目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・C V T の特性・変速比の計算、作動点検が確実にできる。 ・E P S の作動。適切な点検方法の習得。

期	時間	授業内容
3 学 期	7	C V T (無段変速機) 概要
	7	変速比計算
	7	変速領域の確認
	7	C V T 作動・点検
	7	E P S (電動パワーステアリング装置) 概要・作動
	6	E P S 作動・点検 (スキャンツールによる点検)
	1	教程末試験

成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100~90	89~75	74~65	64~50	49~0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。